

## 図案表現 課題

2021年・前期の商業施設士資格試験・構想表現（実技）試験、**図案表現**は、以下の内容などをもとに、試験時間内（180分）に、設計主旨、平面図、透視図（イメージパース）を完成させる課題となっています。

### テーマ：「商業ビルの1階の店舗」

#### － 周辺環境 －

1. 大都市のメインストリート沿いにある商業ビル。
2. この商業ビルの商圈（客層ターゲット）は、全国各地・老若男女と幅広くねらっている。
3. 計画店舗（指定された区画）は、メインストリートに面しており、この店舗の入り口は、外側道路からも建物内部からも、どちらからのアプローチも可能となっている。

#### － 設計対象等条件 －

指定された区画に、次の8つの業種店のうち、1つの業種店もしくは2つの業種の併設店とし計画する。

- (1)「雑貨店」、(2)「アパレルショップ」、(3)「書店」、(4)「地域地元物産品店(アンテナショップ)」、(5)「カフェ」、(6)「レストラン」、(7)「ベーカーリーショップ」、(8)「スイーツショップ」

#### － 設計図書 －

設計主旨： 200字程度で具体的にかつ簡潔に記述する

平面図： 縮尺1：100、鉛筆等を用い（フリーハンド可）、答案用紙の所定の位置に作図する面積、家具、仕上、寸法（単位：ミリメートル）等を記入

透視図： 一点透視図法または二点透視図法で「外観パース」または「内観パース」とし（フリーハンド可）、着色を行う（色鉛筆またはマーカー）

- ・「外観パース」の場合は、内部空間の表現も行うものとする（必要に応じ、サイン、仕上、寸法を記述する）
- ・「内観パース」の場合は、部分表現（2～3カットの描写）も可とする（必要に応じ、仕上、寸法を記述する）

[答案用紙：A3判 × 2枚]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、スマートフォンを含む電子機器の機能中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

注 iii：その他試験に関する詳細は総合案内書をご覧ください。

注 iv：本紙は、試験時間中に試験室（決められた座席）に、携行することができません。